

第96号

Water & Mud Newspaper

水 泥 新 聞

2024年(令和6年)11月5日



編集

フジクリーン工業株式会社

〒464-0850

愛知県名古屋市中千種区今池
四丁目1番4号

TEL 052-733-0325

高まる環境教育のニーズに 出前授業で応える

温暖化や森林破壊など環境問題が深刻化する近年。持続可能な社会を実現するためには、次世代を担う子どもたちへの環境教育が極めて重要となってくる。今回は、日本における環境教育の変遷と、フジクリーンが実施する出前授業について詳しく紹介する。



▲徳島県三好市立池田小学校での環境教育の様子

公害問題からはじまった 日本の環境教育

「環境教育」という用語がはじめて使用されたのは、1948年の国際自然保護連合(IUCN)の設立総会といわれている。日本で認知されはじめたのは、産業公害が激化し問題となった1960年代のこと。以降、1971年に環境庁(現環境省)が設立。1990年に環境教育学会が発足すると、1999年には環境庁所管の社団法人 日本環境教育フォーラム(現 内閣府所管の公益社団法人)

によるプロの指導者養成がスタート。2024年度には、環境省主催で教職員等環境教育・学習推進リーダー養成研修が実施されるなど、国をあげて環境教育に取り組んでいる。

水資源の大切さを伝える 出前授業を実施

最近、教育現場でよく耳にするESDとは、「Education for Sustainable Development」の略で「持続可能な開発のための教育」の意。

ESDの実施にあたり、意識すべき6つの視点の一つに「有限性(限りがある)」がある。フジクリーンでは、有限な天然資源の一つである水の大切さを子どもたちに伝えるため、数多くの出前授業を実施。浄化槽のミニチュアモデルを使用した実演などで、人が使って汚れた水はどのように川・海に還っていくのかを分かりやすく説明。美しい水環境を守るためにできることを一緒になって考えている。

出前授業レポート

今年6月、徳島県三好市立池田小学校4年生を対象に、三好浄化槽ネットワークと環境技術センター、フジクリーンの共催で出前授業を実施。アサリを入れた水槽に米のとぎ汁を入れて観察したほか、台所排水の汚れ濃度を試薬にて目視。フジクリーンの社員は浄化槽のミニチュアモデルとブロワのカットモデルを使用し、浄化槽の役割について説明した。授業後、子どもたちからは「お皿をきれいに洗う」「食べ物のくずをそのまま流さない」など、感想文が届けられている。



▲ミニチュアを用いて浄化槽の説明を行う様子

担任教師の声

事前に浄水場の学習はしましたが、社会科では学習しない家庭からの排水処理についての講義はとても興味深かったです。子どもたちも普段は見られない浄化槽の模型を前に、驚いたりよこごんだりしていました。

三好浄化槽ネットワーク 担当者の声

浄化槽のミニチュアモデルは、大人にとっても興味をそられるものでした。今後も「限りある資源を大切にすること」を、伝え続けたいと思います。終了後の子どもたちのキラキラした笑顔もすばしかったです。

フジクリーン担当社員の声

クイズの時間にはたくさん手が挙がり、子どもたちも積極的に参加。フジクリーンの理念である「美しい水を守る」重要性を理解してもらえたと同時に、社員として「美しい水を守る」使命を再確認することができました。

企業向け勉強会で 浄化槽・水環境への 理解を促進

フジクリーンは、全国で企業向けの勉強会を年間 300 回以上実施している。各企業の要望に合わせ、浄化槽や産業廃水処理施設についての基礎知識、設置計画時のポイント、適切な維持管理法、関連する法律などについて詳しく解説。実施後すぐに次回の勉強会開催について相談を受けるなど、好評を得る。ほかにも保守点検会社向けの講習会も実施しており、維持管理のポイントやトラブル解消の方法など幅広く伝えている。どちらも座学だけでなく、浄化槽の

実物を用いた実践的な学びが特徴。

フジクリーン主催の勉強会以外にも、CPD 講習会に社員が講師として参加。豊かな水環境を築く一翼を担っている。



▲維持管理講習会の様子

CPD とは？

CPD は「Continuing Professional Development」の略で、「技術者の継続的な専門教育」の意。国土交通省をはじめ多くの地方自治体が採用する制度でもあり、公共工事の入札時に重要な要素として判断される。具体的には、技術者が専門知識や技術を維持・向上させるため、定期的に教育プログラムや講習を受講し、その受講履歴により技能の水準を証明するもの。

公益社団法人 日本建築士会連合会が運営する建築士会 CPD 制度では、同会がふさわしいと認定した講習会に参加すると、CPD 単位として登録。参加者の求めに応じて証明書が発行され、多くの公共工事入札において加算評価の対象となる。

浄化槽メーカーとして唯一／

第 10 回日本水大賞 経済産業大臣賞を受賞

フジクリーンが取り組む「水環境と生態系の回復を目指した水域の富栄養化をくい止めるための意識啓発活動」が評価され、第 10 回日本水大賞 経済産業大臣賞を受賞。その活動の一つが、全国の自治体や環境 NPO などが開催する環境関連イベントや展示会への出展。さらに学会やフォーラムでは大学や研究機関、行政の担当者と意見

交換するほか、学会誌や業界紙に論文や富栄養化を防止する技術を発表。平成 14 年 4 月には、日本初となる高度処理浄化槽を実用化し、生活排水中の有機物質だけでなく窒素やリンなどの栄養塩類を高度に除去することに成功している。

近年は環境に配慮したライフスタイルを実践する人が増えており、フジクリーンの活動も注目を集め

るように。美しい水環境に貢献する啓蒙活動と技術開発は、今後もさらに重要になるだろう。



▲日本水大賞の賞状

楽しく
脳活!!

水 泥 ク ロ ス ワ ー ド



解答欄

A B C

解答キーワードはコチラをチェック!

<https://www.fujiclean.co.jp/newspaper/crossword/answer96.html>



1	2	3		4B
5A				
6	7			
	8C			

たてのかぎ

- ① ワインに使う食卓用のガラス容器。ワインの澱（おり）を取り除く目的も。
- ② グレートブリテン島とアイルランド島の間にあり、バイクレースで有名な〇〇島。
- ③ 「永遠の」「不滅の」などを意味する英語。
- ④ 日本に生息すると言われている胴が太いヘビのような未確認生物。
- ⑤ 2010 年バンクーバーオリンピックの女子フィギュアスケートで銀メダルを獲得した浅田〇〇。

よろのかぎ

- ① 環境教育の一環としてフジクリーンは小学校などに〇〇〇授業を実施している。
- ⑤ 湖や海などを堤防で仕切って排水し、農地などにした土地。
- ⑥ しょうぶで有名な高瀬裏川水際緑地のある熊本県北部の〇〇〇市。
- ⑧ シャチが人間を襲う、1977 年製作の海洋パニック映画。